



一般社団法人 多文化社会専門職機構

文化庁委託「令和5年度現職日本語教師研修プログラム普及事業」地域日本語教育コーディネーター研修

(6)地域日本語教育のプログラムデザイン③ー 地域日本語教育における教材活用

地域日本語教育における教材について、オンライン学習で活用できる教材について紹介する。

国際交流基金 関西国際センター

<注>この動画は2021年に収録されました。最新情報は『[いろいろ 生活の日本語](#)』/[「いろいろ日本語オンラインコース」](#)のサイトをご覧ください。



一般社団法人 多文化社会専門職機構

文化庁委託「令和5年度現職日本語教師研修プログラム普及事業」地域日本語教育コーディネーター研修

(6)地域日本語教育のプログラムデザイン③ー地域日本語教育における教材活用

『いろいろ 日本語オンラインコース』について

講師：安達 祥子

(国際交流基金関西国際センター 日本語教育専門員)

2015年より国際交流基金国際センターにて勤務。同センターで実施している外交官・公務員研修などの日本語研修担当を経て、2017年よりeラーニング開発業務に従事。日本語学習プラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」で開講されている「まるごとオンラインコース」や「俳句コース」、「スピーチコース」などの制作に携わる。

<注>この動画は2021年に収録されました。

ご紹介の流れ

1. 「いろどり日本語オンラインコース」概要
2. コンテンツ紹介
3. 現場での活用方法



ご紹介の流れ

1. 「いろどり日本語オンラインコース」概要
2. コンテンツ紹介
3. 現場での活用方法



「いろいろ日本語オンラインコース」の概要

- 教材『いろいろ』をもとにした、
日本で生活や仕事をする際に必要となる基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるためのオンラインコース
- だれでも無料でユーザー登録、コース受講が可能
- スマートフォン、パソコン、タブレットで利用することができる



開講時期(予定)

	日本語・英語版	8言語版 (インドネシア語、クメール語、タイ語、中国語、ネパール語、 ベトナム語、ミャンマー語、モンゴル語)
初級1(A2)	2021年5月11日 開講	2022年4月
初級2(A2)	2021年10月	2022年10月

<注>この動画は2021年に収録されました。最新情報は『いろいろ 生活の日本語』
/「いろいろ日本語オンラインコース」のサイトをご覧ください。



- なお、2023年6月現在の開講コースおよび解説言語は以下のとおりです。

【開講コース】 入門(A1)、初級1(A2)、初級2(A2)

【解説言語】 日本語・英語・中国語・モンゴル語・インドネシア語・

クメール語・タイ語・ベトナム語・ミャンマー語・ネパール語



ご紹介の流れ

1. 「いろいろ日本語オンラインコース」概要
2. コンテンツ紹介
3. 現場での活用方法



コースサイトの構成



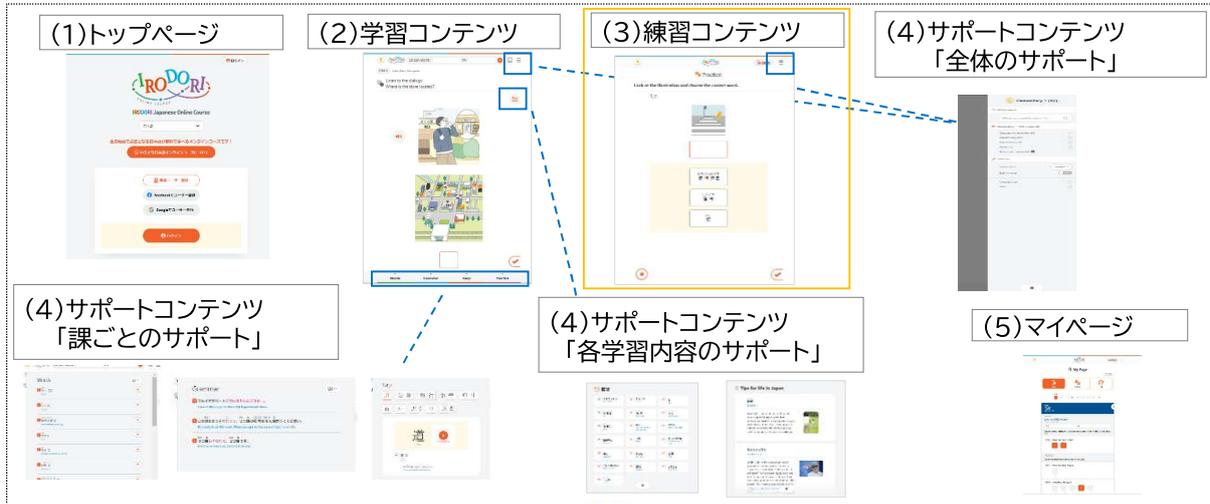
「学習コンテンツ」

教材『いそどり』のシラバスをもとに、

Can-do目標に沿って日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶ

STEP	内容
STEP1 目標を知る・準備	トピック、目標Can-do、場面を確認する
▼	
STEP2 ことばの準備	Can-do達成に必要なことばの音声を聞いて、言う練習をする
▼	
STEP3 聞く/読む・気づく	会話を聞いたり、素材を読んだりして、内容を理解したり、表現や文型に注目する
▼	
STEP4 使ってみる	動画を見て話す練習をしたり、実際に自分で書いてみたりする
▼	
STEP5 まとめ	クイズで、課の学習をふりかえる
▼	
STEP6 Can-doチェック	目標Can-doができたかどうか、チェックする

コースサイトの構成



「練習コンテンツ」



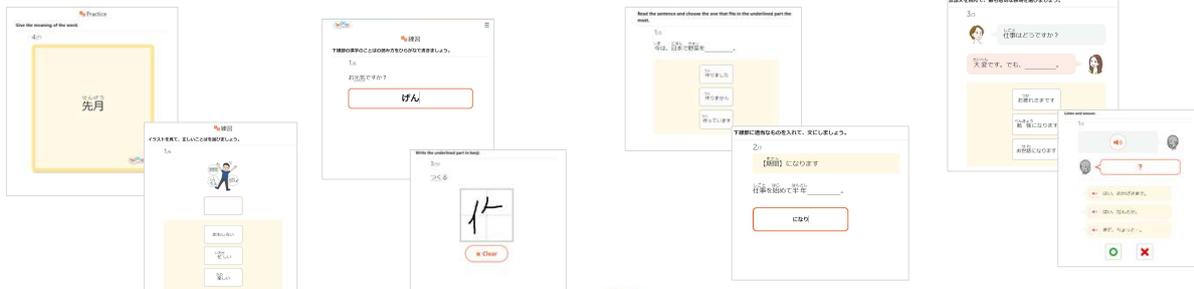
「ことば」「漢字」「文法」「表現」の4つのカテゴリーで、「もっと練習したい」「自信がない」と思ったところをさらに練習できる

ことば

漢字

文法

表現

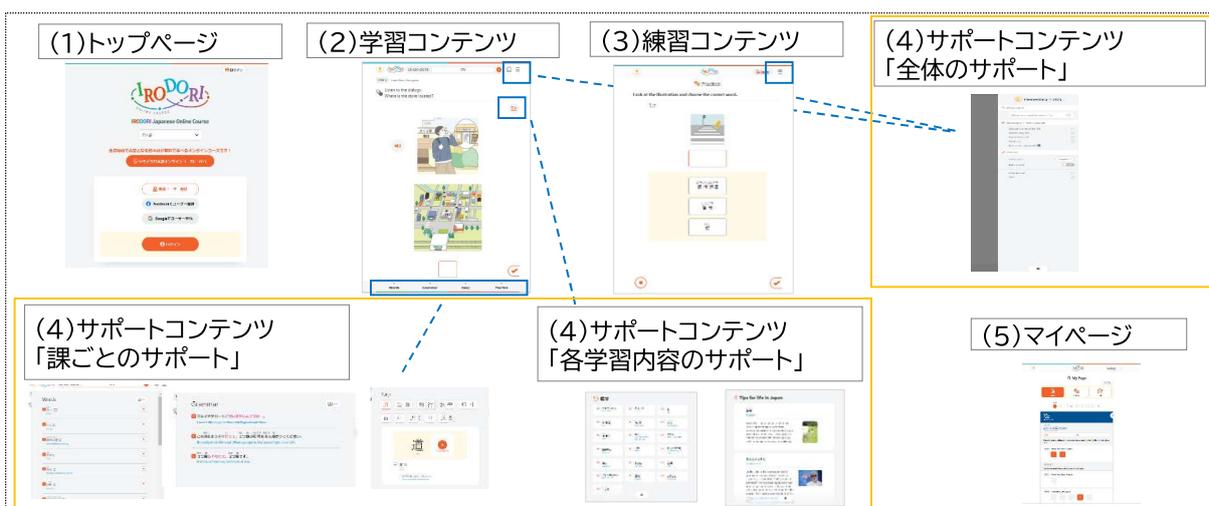


練習コンテンツアプリ「いろいろ 練習」

- 無料のAndroidアプリ
- スマートフォンなどにダウンロードすると、オフラインでも練習コンテンツが利用可能



コースサイトの構成

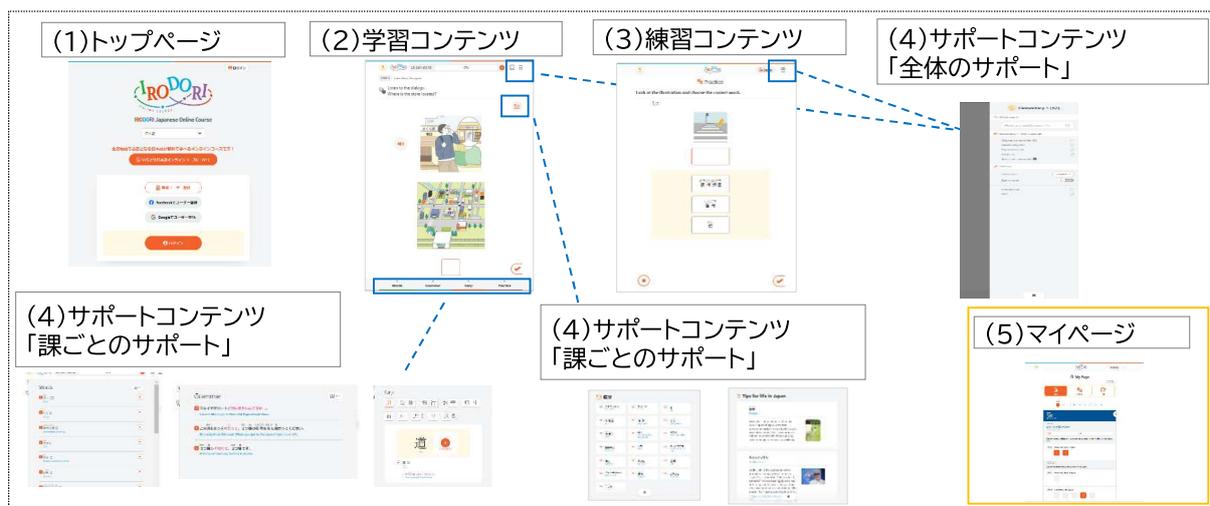


「サポートコンテンツ」

「わからない」と思ったときに、自分で調べてみたり、資料を参照したりすることができる



コースサイトの構成



「マイページ」

学習の進み具合を確認したり、学習の過程で書いたものや保存したCan-doチェックを見返したりすることができる



ここで、実際の画面をお見せします。

ご紹介の流れ

1. 「いそどり日本語オンラインコース」概要
2. コンテンツ紹介
3. 現場での活用方法



教育現場での活用

- 予習・復習など、自習用として活用
- 教室活動で動画などのコンテンツを使用
- 反転授業に活用



ありがとうございました

コースの登録(無料)はこちら:

<https://www.irodori-online.jpf.go.jp/>



Androidアプリ「いろどり 練習」

